

卒業おめでとう

会長 丸田 一也

三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。この三年間で、本当に立派にたくましくなりました。三年前の入学の頃の初々しい姿を懐かしく思い出します。あなた達が学校や家庭、色々な場所で頑張っていた姿は親として頑張る原動力でした。今まで本当にありがとうございます。

あなた達は葵高校を卒業しますが、同時に新たに何かが始まっています。今後夢や目標、希望を持ち人生を邁進してほしいと願います。しかしそれらは「ただの通過点」に過ぎないと心に刻んでおいて下さい。今がちょっとダメだとしても、次のステップで挽回出来ます。もし何か目標や夢が叶っても、それで満足せず次の新たな目標を定めて下さい。自分の意思をしっかり持ち、やりたいことをやりたいようにやり、出た結果は後悔でなく、反省をして、次に生かしてまた挑戦して下さい。周りの人達、また自分も大切に想い、これからも頑張ってください。ずっと応援しています。

挨拶をありがとう

副会長 木崎 茂美

高校の合格発表がついこの前のように思い出されます。この三年間生徒のみなさんは貴重な経験を沢山されてきたと思います。最上級生としての責任もしっかり果たされたことと思います。

部活動や大会で結果を残された皆さんも、そして悔し涙を流された生徒さんもおられることでしょう。そんな思い出がまた壁にぶつかつた時に皆さんを奮い立たせてくれる力になると信じています。

学校の廊下ですれ違った時、いつも笑顔で元気よく声をかけてくれましたね。校門の前ではしっかりと立ち止まり元気よく挨拶をしてくれましたね。挨拶はすべての基本です。皆さんの挨拶はいつも嬉しい気持ちになりました。皆さんは葵高校の立派な卒業生です。これからもどうか自信を持って次の進路目標へ挑戦してください。校長先生をはじめ諸先生方、ご父兄の皆様、保護者会でお手伝いいただきました各役員の皆様へ改めて感謝申し上げます。

新しい世界へ

副会長 安藤 和繁

三年生の保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。卒業おめでとう。先生方、これまでのご指導ありがとうございました。

生徒たちはこれから、それぞれ違う場所へと進んでいきます。一年生のときに立てた目標通りに進むことのできた生徒もいれば、目標通りいかなかった生徒もいるでしょう。でも、初めの目標とは違う場所に今いるとしても、その進んだ先で案外道が開けるかもしれません。顔をあげて前向きに歩んでいってほしいと願います。いえ、むしろ子供たちのほうが、私たち大人には見えない新しい世の中を視野に捉えているかもしれません。これからさらに成長していく彼らが、どんな新しい世界を創ってくれるのか、大きな期待を寄せたいと思います。

卒業生へ送ることは

三学年委員長 山浦 啓子

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。この葵高校で過ごした三年間は皆さんにとってどの様な時間だったのでしょうか。日々の授業や部活動、さらに修学旅

行、葵祭など様々な思い出が皆さんの頭の中を駆けめぐっていることでしょう。

ハワイ語の中に「ホロイムア」という言葉があります。「ホロ」は歩く、「イムア」は前へ、という意味で、「たとえ困難な状況におかれてもただ前だけを向こう」という意味が込められています。

これからの人生、多くの困難な事が待っているかもしれません。しかし、壁にぶつかっている時こそ成長できる言葉となり皆さんを後押しすることでしょう。どうか引き下がらずにしなやかに前へ進んで下さい。常に前向きに進むことで道は大きく開けます。皆さんの輝かしい未来と活躍を心よりお祈りいたします。



二十九年度卒業生へ

一組担任 佐藤 治之

平成二十九年度卒業生諸君！卒業おめでとう！AOIで三年間は、充実してましたか？いよいよ新たな環境での生活が始まります。親元を離れての生活では、自由な時間が大幅に拡大します。自分のやりたいことを十分に楽しんでください。学問探求、友人との交流、海外留学など。自分の可能性にチャレンジ出来るのはこの時期です。

さて、社会では、「内向き思考」が強まっているといわれます。大国が、「自国第一主義」を唱え、自国の利益が絶対で、それを全面に打ち出すことが国の存在意義であるかのような状況です。しかし、グローバルな思考や行動が求められている今の時代に、許されないとされています。地球規模で人やモノが移動している状況下でこれからの時代に必要なものは、他者への配慮と共存ではないでしょうか。それを実行するため、これから様々な能力を高めてください。お願いします。

